



遠軽町図書館 42-3632

NO. 17
5月9日号

新着速報



和っくん

『豆は煮えたか』 朝井 まかて

- ・ お玉は、深川の水茶屋ささげやの女主人。亭主を亡くしてから名物豆餅の味は下がり閑古鳥が鳴く毎日だが…。

『鬼門の村』 榎木 理宇

- ・ 大学生の友部は、社会民俗学の教授の依頼で、ラジオ番組に投稿された実話怪談の整理を行うことに。

『ママがロックンロールしてたころ』 東山 彰良

- ・ 父と暮らしていた久保田炳児。10歳のある日、小学校の校門で「ママ」に声をかけられた。

『私たちはたしかに光ってたんだ』 金子 玲介

- ・ 高校生の瑞葉は、クラスメイトに誘われバンド<さなぎいぬ>を結成。夢は、いつか紅白に出ること。

『わたしの日々が、言葉になるまで』 町田 そのこ

- ・ 自分の気持ちがモヤモヤしているときの対処法は？誤解されるのが怖くて言えないときは？

『現代ラテンアメリカ社会を知るための47章』 石田 智恵

- ・ 先住民、資源、暴力…。ラテンアメリカで現在進行中の社会問題について、国家や枠組みの在り方を問い直す。

『実践!「逃げ地図」ワークショップ』

日本都市計画家協会・逃げ地図研究会

- ・ 自然災害時に避難場所まで歩いてたどり着ける経路を3分ごとに色分けしてつくる「逃げ地図」のテキスト。

『インテリアの解剖図鑑』

エクスナレッジ

- ・ カフェ風、ホテル風、西海岸風、昭和レトロ、ヴィクトリアン様式…。住空間の演出テクニックについて解説。

『おいしい外来種』 あおば

- ・ ウチダザリガニのパエリア、アメリカナマズの蒲焼き丼、ブルーギルのアクアパッツァ…。実録レポ漫画。

『労働法の時間』 皆川 宏之

『女の子に作りたい服』

ブティック社